

# 第7部 第1 生涯学習の推進

## 2 図書館活動

### I 基本的な考え方

#### ● これまでの取り組みと課題

高齢化の進展により、高齢者の「出番」と「活躍」の場をつなげていく公共の役割に対する期待は、今後益々大きいものになっていくと考えられます。一方、これからの社会を担う子どもの教育に関する保護者の関心は、いつの時代も高いものがあります。この両方の視点がこれからの公共図書館サービスには求められると考えます。

三鷹市立図書館は、「みたか子ども読書プラン 2010」に基づき、ブックスタート事業や乳幼児から青少年を対象にした各種おはなし会など様々な事業を行ってきました。また、高齢者や障がい者に対しては、大活字本の購入やテープ図書のデジタイ化などとともに、これらの事業を支える人財の育成にも積極的に取り組んできました。さらに、すべての基盤となる図書館資料管理システムには、IC タグを導入して ICT 化を積極的に進め、貸出、返却及び予約を自動化し、利用者の利便性を飛躍的に向上させています。

これからの図書館は、どの世代にも対応できる地域の情報拠点としての機能と、読書や交流のスペースを備えたものでなければならないと想定されます。そのためには、南部図書館(仮称)の整備に伴う図書館ネットワーク網の確立を機に、図書館機能と情報交流の場の拡充を中心とした利用者サービスの一層の向上をめざしてコミュニティ・センター図書室との連携を積極的に推進する必要があります。また、新しい時代に対応した図書館とするため、図書館資料のデジタル化や全国の図書館網に対応した図書館資料管理システムの更新、読書相談サービスや広報活動とそのための人財の育成などの様々な課題への対応も必要になります。

#### ● 施策の方向性

これからの図書館は、どの世代にも対応できる地域の情報拠点としての機能とデジタル化に対応した電子図書館機能との両方を備えたものでなければならないと考えます。具体的には、情報拠点の拡充を図るため、南部図書館(仮称)を整備するとともに、図書館本館及び分館の開館時間の延長やコミュニティ・センター図書室との連携によるサービス網の拡充を進め、下連雀図書館を廃止します。また、デジタル化に対応するため、図書館資料のデジタル化や国立国会図書館をはじめとした全国の図書館網にも対応できるよう、基盤となる図書館資料管理システムを更新し、利用しやすい図書館をめざします。また、「みたか子ども読書プラン 2022(仮称)」に基づく活動や読書相談サービスや広報活動が一層重要になることから、職員及びボランティアなどの人財育成にも努めます。

### II まちづくり指標

| 協働指標     | 計画策定時の状況(平成 22 年) | 前期目標値(平成 26 年) | 中期目標値(平成 30 年) | 目標値(平成 34 年) |
|----------|-------------------|----------------|----------------|--------------|
| 図書館の利用者数 | 996,849 人         | 1,050,000 人    | 1,100,000 人    | 1,150,000 人  |

図書館の1年間の延べ利用者数を示す指標です。この利用者数には、三鷹市及び近隣(武蔵野市、小金井市、西東京市、調布市、杉並区、世田谷区)の在住、在勤、在学の方を含みます。今後、南部図書館(仮称)の整備及びコミュニティ・センター図書室との連携によるサービス網の確立などにより利用者数の拡大を図ります。

| 行政指標    | 計画策定時の状況(平成 22 年) | 前期目標値(平成 26 年) | 中期目標値(平成 30 年) | 目標値(平成 34 年) |
|---------|-------------------|----------------|----------------|--------------|
| 図書館の資料数 | 674,346 点         | 750,000 点      | 870,000 点      | 1,000,000 点  |

図書館の基本となる蔵書その他の資料点数を示す指標です。様々な世代の読書ニーズに対応するため、南部図書館(仮称)の整備及びコミュニティ・センター図書室との連携、図書館資料のデジタル化や配信型の視聴覚資料の導入などにより資料点数の増加をめざします。

### Ⅲ 施策展開における協働と役割分担

- 市民、事業者・関係団体等の役割
  - ・市民は、図書館と協働し、読み聞かせボランティアや音訳ボランティアなどの育成に参画します。
  - ・住民協議会は、図書館とコミュニティ・センター図書室との連携に際し、関係部署と必要な協議を行います。
- 市の役割
  - ・市は、図書館資料のデジタル化による蔵書数の増加や配信型の視聴覚資料の導入を進めるとともに図書館資料管理システムの更新を行います。
  - ・市は、読書相談サービス、広報活動及び障がい者サービスが一層重要になることから、職員及び読み聞かせボランティアや音訳ボランティアなどの人財育成に努めます。
  - ・市は、図書館とコミュニティ・センター図書室との連携に際し、必要により設備の導入や人財の活用を図ります。
  - ・市は、開館時間の延長に関して、民間委託の手法も検討します。

### Ⅳ 施策・主な事業の体系

◎:主要事業 ※:推進事業

#### 1 計画の策定と推進

|                                |                                |
|--------------------------------|--------------------------------|
| (1)「みたか子ども読書プラン2022(仮称)」の策定と推進 | ◎ ①「みたか子ども読書プラン2022(仮称)」の策定と推進 |
|--------------------------------|--------------------------------|

#### 2 読書・相談サービスの充実

|                 |                                 |
|-----------------|---------------------------------|
| (1)読書・相談サービスの充実 | ※ ①インターネットによるレファレンス・システムの活用     |
|                 | ※ ②インターネットによる図書相談サービスなどの広報活動の充実 |

#### 3 図書館施設の整備

|                  |                         |
|------------------|-------------------------|
| (1)南部図書館(仮称)の整備  | ※ ①南部図書館(仮称)の整備         |
| (2)各図書館の施設・設備の改善 | ①本館及び東部・西部各図書館の適切な維持・補修 |

#### 4 図書館資料の充実

|             |                                       |
|-------------|---------------------------------------|
| (1)図書館資料の充実 | ※ ①図書館資料の資料点数及び内容の充実、各館の特色ある図書館づくりの推進 |
|             | ※ ②三鷹ゆかりの文化人関係図書の充実                   |
|             | ③地域(郷土)資料のデジタル化                       |
|             | ④女性、平和、国際問題関係資料、外国語資料の充実              |
|             | ⑤配信型の視聴覚資料の導入                         |

#### 5 読書活動の推進

|                     |                   |
|---------------------|-------------------|
| (1)講演会・展示会・広報活動等の展開 | ①講演会・展示会・広報活動等の展開 |
| (2)市民団体との連携、活動支援    | ①地域文庫等との連携、活動支援   |

#### 6 市民サービスの向上

|                    |                          |
|--------------------|--------------------------|
| (1)開館時間の延長         | ※ ①本館及び分館の開館時間の延長        |
| (2)障がい者・高齢者サービスの充実 | ※ ①デイジー図書の充実             |
|                    | ※ ②音訳ボランティアの育成の充実        |
|                    | ③大型活字本等の充実               |
|                    | ④図書の配達サービスの検討            |
| (3)児童サービスの充実       | ※ ①はじめての絵本(ブックスタート)事業の充実 |

|                               |                               |
|-------------------------------|-------------------------------|
|                               | ※ ②子どもカウンターの充実                |
|                               | ※ ③読書環境の充実                    |
|                               | ※ ④乳幼児向けサービスの充実               |
| (4)人財の育成                      | ※ ①図書館司書の活用と研修の充実             |
|                               | ※ ②「みたか・子どもと絵本プロジェクト」との連携の強化  |
|                               | ③まちづくり三鷹と連携したビジネス支援の充実        |
| (5)図書館資料のデジタル化と図書館資料管理システムの更新 | ◎ ①図書館資料のデジタル化と図書館資料管理システムの更新 |
| (6)情報拠点機能の充実                  | ※ ①情報と人が行き交う拠点としての検討          |

## 7 推進体制の整備

|                       |                       |
|-----------------------|-----------------------|
| (1)コミュニティ・センター図書室との連携 | ◎ ①コミュニティ・センター図書室との連携 |
| (2)学校図書館との連携          | ①学校図書館との連携            |
|                       | ②地域開放の推進              |
| (3)「星と森と絵本の家」との連携     | ①「星と森と絵本の家」との連携       |
| (4)移動図書館の活用と下連雀図書館の廃止 | ※ ①移動図書館の活用           |
|                       | ※ ②下連雀図書館の廃止          |

## V 主要事業

### 1-(1)-① 「みたか子ども読書プラン 2022(仮称)」の策定と推進

子どもたちが、様々な機会と場所で本と出会い、感動を覚え、知る喜びを体験できるよう、子どもの自主的な読書活動を支援し、読書に親しむ環境整備を推進するため、「みたか子ども読書プラン 2022(仮称)」を策定・推進します。

|                              | 計画期間(平成34年)の目標 | 前期 |    |    |    | 中期(27~30) | 後期(31~34) |
|------------------------------|----------------|----|----|----|----|-----------|-----------|
|                              |                | 23 | 24 | 25 | 26 |           |           |
| 「みたか子ども読書プラン 2022(仮称)」の策定と推進 | 策定、推進          | 策定 | 推進 |    |    |           |           |

### 3-(1)-① 南部図書館(仮称)の整備

公益財団法人アジア・アフリカ文化財団が建設する施設の一部を借上げ、南部図書館(仮称)を開設します。同館は、東部・西部図書館と同等規模以上の分館機能に加えて、同財団との協働により、アジア・アフリカ図書館所蔵の郭沫若文庫等の知的資源を活用し、異文化理解や国際交流に資する事業を特色とするとともに、生涯学習・地域交流の場としての機能も併せ持つ施設とします。なお、管理運営体制は直営とします。

|                        | 計画期間(平成34年)の目標 | 前期 |    |    |    | 中期(27~30) | 後期(31~34) |
|------------------------|----------------|----|----|----|----|-----------|-----------|
|                        |                | 23 | 24 | 25 | 26 |           |           |
| 南部図書館(仮称)の整備(事業費:約3億円) | 特色ある市立図書館の開館   | 設計 | →  | 整備 |    |           |           |

### 6-(5)-① 図書館資料のデジタル化と図書館資料管理システムの更新

CD・DVDを含め図書館資料のデジタル化及びその配信方法について検討し、具体的プランを策定します。また、図書館資料管理システムの更新時期に合わせて、デジタル化に対応したシステム再構築のためのシステム更新を検討・実施します。

|                            | 計画期間(平成 34 年)の目標           | 前 期 |    |    |    | 中期(27~30) | 後期(31~34) |
|----------------------------|----------------------------|-----|----|----|----|-----------|-----------|
|                            |                            | 23  | 24 | 25 | 26 |           |           |
| 図書館資料のデジタル化と図書館資料管理システムの更新 | 図書館資料のデジタル化と図書館資料管理システムの更新 |     | 検討 | →  | 更新 |           |           |

#### 7-(1)-① コミュニティ・センター図書室との連携

コミュニティ・センター図書室について、図書館所蔵図書の検索・予約・貸出・返却機能を持たせ、かつ分館と同様に配送網に加えるなどの図書館との連携を検討し推進します。また、読書活動の地域拠点となるよう、地域ボランティアとの協働を推進します。

|                    | 計画期間(平成 34 年)の目標   | 前 期 |    |    |    | 中期(27~30) | 後期(31~34) |
|--------------------|--------------------|-----|----|----|----|-----------|-----------|
|                    |                    | 23  | 24 | 25 | 26 |           |           |
| コミュニティ・センター図書室との連携 | コミュニティ・センター図書室との連携 | 検討  | →  | 推進 |    |           | →         |

## VI 推進事業

#### 2-(1)-① インターネットによるレファレンス・システムの充実

#### 2-(1)-② インターネットによる図書相談サービスなどの広報活動の充実

平成 23 年3月に整備したインターネットによるレファレンス・システムの充実と利用の促進を図るとともに、インターネットによる図書相談サービスなどの広報活動を充実します。

#### 4-(1)-① 図書館資料の資料点数及び内容の充実、各館の特色ある図書館づくりの推進

各図書館の図書館資料の資料点数及び内容の充実を図るとともに、南部図書館(仮称)の整備、コミュニティ・センター図書室や学校図書館とのサービス網の確立により、市民の利便性の向上を図ります。また、各図書館は、資料収集方針に基づき、特色ある図書館づくりを推進します。

#### 4-(1)-② 三鷹ゆかりの文化人関係図書の充実

太宰治に関する資料をはじめとした三鷹ゆかりの文化人関係の図書について、資料のデジタル化も含め整備を推進します。

#### 6-(1)-① 本館及び分館の開館時間の延長

南部図書館(仮称)開設を機に本館及び分館の開館時間の延長を検討します。

#### 6-(2)-① デイジー図書の充実

#### 6-(2)-② 音訳ボランティアの育成の充実

既存音訳テープのデイジー図書(注1)への変換作業を積極的に進めます。また、テープ図書・デイジー図書の作成ができる音訳ボランティアの育成を進めます。

(注1)デイジー図書:活字による読書が困難な方のためのデジタル録音図書のことです。

#### 6-(3)-① はじめての絵本(ブックスタート)事業の充実

乳児家庭全戸訪問事業と連携し、「はじめての絵本(ブックスタート)事業」の一層の充実を図ります。

#### 6-(3)-② 子どもカウンターの充実

子どもの本に関する質問に対応するため本館で実施している子どもカウンターの開設日数の増加及び分館への拡充を検討します。

#### 6-(3)-③ 読書環境の充実

図書館が、乳幼児から高齢者までのあらゆる世代が心地よく過ごし、かつ新たな「知」に出会える場であるよう環境の充実を図ります。

---

#### 6-(3)-④ 乳幼児向けサービスの充実

乳幼児向けお話し会等を充実し、親子の絆を深め、本に親しめるよう図書の紹介や提供に努めます。

---

#### 6-(4)-① 図書館司書の活用と研修の充実

レファレンスサービスの充実など市民の読書活動を支援するため、図書館司書の活用を図るとともに、図書館司書資格の取得など、専門的職員の養成や研修の充実を図ります。

---

#### 6-(4)-② 「みたか・子どもと絵本プロジェクト」との連携の強化

「みたか・子どもと絵本プロジェクト」の人財育成との連携を強化し、地域におけるボランティア活動を支援します。

---

#### 6-(6)-① 情報と人が行き交う拠点としての検討

知の循環型社会を支える情報交流の場としての図書館の活用など、情報と人が行き交う拠点としての図書館のあり方について検討します。

---

#### 7-(4)-① 移動図書館の活用

#### 7-(4)-② 下連雀図書館の廃止

コミュニティ・センター図書室、学校図書館、「星と森と絵本の家」との連携を一層強化し、ネットワーク化の取り組みを進め、その強化の視点から移動図書館を活用するとともに、下連雀図書館を廃止します。

## **Ⅶ 関連個別計画**

- ・生涯学習プラン 2022(仮称)
- ・みたか子ども読書プラン 2022(仮称)